

男子ポイントレース

# 山本(奈良北)優勝

## ケイリン 中井(榛生昇陽)準V

### 全国高校選抜

#### 自転車

自転車の全国高校選抜大会最終日は24日、北九州市のメディアド



山本元喜



中井俊亮

ームでトラック種目の決勝まで行い、男子ポイントレースで県勢の

山本元喜(奈良北)が優勝した。同校は再編統合前の北大和時代か

ら通じ、この種目では初の優勝となった。一周400mのトラックを60周走る間、5周ごとに設定されたポイント周回を上位で通過すると、その順位に応じて得点が加算され

る。山本は3回目のポイント周回を通過した後、スピードを落とすことなく単独でアタック。集団から「逃げ」が決まり、5回連続で1位通過して他の選手を引き離れた。

この種目では、昨年は榛生昇陽の元砂勇雪が新2年生ながら優勝を遂げていたが、今大会は山本が元砂の連覇を阻止。元砂は10位、安原大貴(榛生昇陽)が12位となった。そのほかケイリンで中井俊亮(榛生昇陽)

が準優勝。学校対抗でも榛生昇陽が3位、奈良北が5位に食い込んだ。

奈良北・三好泰彰監督(山本は)レースの展開を見ながら、自分のレース勘に従って絶妙のタイミングでアタックを仕かけた。脚力やスタミナはもちろん、積極的なレースができる強い精神力がついてきたと感じられ、感動した。(今夏)奈良で開かれるインターハイに向けてのいい弾みとし、これからも榛生昇陽の選手たちと切磋琢磨しながら頑張りたい。

奈良新聞H21.3.25